

# 2008年 12月号 No.026

2008年12月2日発行

## 月刊 かわごえ環境ネット



### 目次

団体会員訪問 (15) 天沼建設株式会社	2
かわごえ環境ネットの活動報告 (4 題)	3-5
後援・協賛事業の活動報告 (2 題)	6-8
近隣市の環境活動「入間市の環境行政」	8
川越市からのおしらせ (3 題)	9
理事会・専門委員会からの報告 (5 題)	10-12
これから開催されるイベントのおしらせ等	12-16

### 生命の力に・・・畏敬をこめて

生物は、春から秋にかけて活発に行動することはご承知のとおりであります。例えば生ごみを処理してくれる“みみず軍団”などは時に思いがけない行動をとります。みみずコンポストの上面保湿のための新聞紙に霧を吹きかけておきますと、それを食べてしまうことがあります。その食欲の旺盛さに驚かされるとともに、その生命力に畏敬の念さえ沸いてまいります。私たちは命を持った生物に囲まれて生活しています。特に大切な食べ物は感謝の心をこめていただくことが大切だと思います。



野菜の生育にも経験と工夫が

今、畑を借りて野菜を栽培しています。生ごみ処理をしてくれる“みみず”の残渣を有機肥料として利用しています。野菜の種類は年間 25 種類にもなりました。それぞれの野菜によって手を差し伸べる時期があります。参考書を読み、知人、友人からのアドバイスを戴き、さらに観察力をつけ、反省を繰り返しながら経験を積んでいます。自然の生命力を洞察する力は、頭の体操にもなっているように感じています。

また、庭の隅に小鳥の巣箱を掛けています。ここ 3 年連続でシジュウカラが雛を育てて巣立っています。1 回の巣引きで青虫など 4 万匹を処理すると言われていました。その子育てを観察しますと、親鳥が餌を運んで



巣箱の穴から中を覗くシジュウカラ

きて雛に与え、その帰りに白いオブラートのような小さい包みをくわえて飛び去ります。それは雛の糞です。巣を汚さず、外敵から巣を守るためにも臭いを残さないように親鳥は懸命の努力を続けます。そのひたむきな姿にはただ頭が下がるばかりです。自然の力の偉大さを感じています。

かわごえ環境ネット理事・社会環境部会代表 渡辺利衛

## 天沼建設株式会社

## 団体会員訪問 地域環境活動を聴く (15)

今回は、古谷地域で建設業を営む天沼建設株式会社を訪問しました。河川に架かる橋では日本一の長さがある荒川の上江橋近く、国道16号線が所在する古谷地域で、主に下水道工事を多く手がけている会社。道路地下に埋設されている下水管工事を行っている。夜間工事が多く、午前中は社員が不在となっている会社で、社長に訪問主旨を説明し環境活動をお聴きしました。

会社の概要をお聴きすると「1965年(昭和40)頃に古谷にて土木工事事務所を始め、1976年(昭和51)に株式会社になりました。社員は12名の少数の会社で、不況にも耐えられる体質にしています。」「かわごえ環境ネットは、設立時からの会員で、仕事柄雨水に対する関心が多くあります。」と語り始めました。「集中豪雨が多くなってきた現在の気候は、荒川に近い古谷地域では、雨水が水田に貯めきれず小川が氾濫する。」「荒川の水位は様々な河川からの流入で水位が上昇。荒川への雨水自然流出は出来なくなります。」「宅地化が進むこの地域は、住宅の雨水は田の畔道に流れ込み排水の溝に集まり流れが急激に増水する。」「宅地化される前は、農家だけで畔の草刈、小川の清掃をしていた。」「私が自治会長をしていた時、農家だけでなく、地域住民全員が参加する清掃活動にしました。水路の除草は、5月、7月、9月に自治会として行うよう意識改革を行い、近所が手を合わせての共同作業にした。これで近所の繋がり、コミュニケーションがよくなった。」「雨水は、地域全体で考え対処するのが大切、天災だから・・・でなく住民全体で、普段からの備えが肝要」と地域での環境活動を語って頂きました。「10年ほど前になりますが、埼玉県天然記念物に指定されている「並木のクス」の保存にも関わった。住宅会社の開発計画で伐採話が出たときに地域住民が保存の声をだし、並木のクス公園として残すことができました。この話を聞き、川越の巨樹探訪を続けている私は、思わず身を乗り出しての傾聴となりました。並木のクスに関わる話が一つ増えました。こんな話の中でもう1枚の名刺をいただきました。それには、「埼玉県指定文化財 古尾谷八幡神社 社殿修復計画策定特別委員会 委員長」とあり、地域社会の一端を語ってくれました。「古尾谷八幡神社には、徳川家康を始として12代までのご朱印状が残されている。」「米作の実り豊かな地域であった江戸期、

荒川の船運も盛んな地域でもあった。」「鎌倉時代からある八幡神社、巨樹も沢山あったが伊勢湾台風で倒木が多く出て、社殿を守るため伐採されてしまった。」「ほろかけ祭りでも多くの市民が訪れるようになり、文化財としての保存と、全国でも数少ない歴代の徳川将軍家からのご朱印状は大変貴重なものです。」と幅広い地域活動も訥々と語っていただきました。「宮下町の氷川神社裏の新河岸川にある桜は、私の若き頃の昭和30年代と記憶していますが植樹工事に携わった。小さな桜苗木を植えた記憶があり、年月が経つとあんなに大きくなくなって、川越の桜名所となっている。」。植樹は年月を経て良き環境をつくれるとの思い出も語ってくれました。このように地域での環境を意識した自主活動も始めている。



桜の苗木 100本を植え、周りの草刈も行っている

「荒川が曲がりくねった河川をほぼ直線に流し、強固な土手を築いた今は、残された河川跡が大雨のときに雨水の一時貯留池となっている。」「普段は空掘りに近い状態で、キジやタヌキも住み着いている。雨水処理と河川環境を向上させることも視野に入れ、草刈と植樹を地域のひとボランティアで始めた。」「樹木のない景観は何とも味気ない風景でもある。この地域に古くからある寺院、善仲寺の山門には見事な赤松が何本もありましたが、ここ数年で次々と松くい虫にやられ、全部枯れ死してしまっただ。シイの大木を移植し、百日紅等を植え樹木景観を復元しました。」と移植した山門のシイの木を見せて車で案内されました。このあたりは、中世の城郭跡と言われており、堀跡や行き止まり道がある。地元の発展を願いつつ、環境活動を実践している行動力に、感心するばかりの訪問でした。

(2008年11月訪問・広報委員：金子晃)

## かわごえ環境ネットの活動報告

東京大学秩父演習林見学記

自然環境部会



1969年まで木材搬出に使用されていたトロッコ軌道



目の前をカモシカが横切り、崖上の安全圏まで上がってじっと我々を見ている。



溪谷沿いの紅葉の道を行く。往復で徒歩3時間あまり。



荒川起点の碑。ここから東京湾まで173kmの荒川の旅が始まる。

実施日時：2008年10月29日（水）8:00-18:30

参加人数：一般9名・会員9名の合計18名

交通：川越駅前からマイクロバスで往復

講師：秩父演習林サポーター4名

東大秩父演習林は奥秩父の荒川源流域、雁坂トンネルあたりに広がる森林です。川越からは90kmほどの行程で2時間半かかります。1916年（大正5年）に冷温帯域の森林の必要性から設置され、広さは6,000haで山手線のほぼ内側に相当する面積を有します。標高は530m～1,980mです。大学を中心とした教育・試験・研究に利用されてきましたが、近年一般市民対象の森林散策イベント（自由見学日）や公開講座（森林の動植物、森林の育て方、炭焼きなど）がもたれるようになりました。

川越にも雑木林や川など自然を探索する場所がありますが、秩父では原生林や溪畔林があり、より大きなスケールで自然の成り立ちを体感できることが今回の企画のねらいです。

植物の種類は約800種、その内樹木は250種で日本産樹木の1/4に及びます。ブナ、ダケカンバ、モミ、ツガなどが山地帯に、沢沿いにはサワグルミ、シオジ、カツラが育っています。林床の草本はニホンジカの食害でほとんどありません。カタクリなどは、みな食べられてしまったそうです。

川越ではわずかの自然も遺していくのは大変ですが、奥秩父までくると自然があたりまえで圧倒されます。カエデ類が多いので時節柄、紅葉が美しく参加者は赤や黄の落ち葉を拾い集めては感動です。

「以前からここに来たいと思っていたが自力で来るのは大変。このような機会があつてよかった。」という声も聞かれました。秩父演習林についてホームページもありますので「自由見学日」などに出向かれてはいかがでしょうか。

東京大学秩父演習林ホームページ

<http://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/chichibu/>

（賀登環）

## 池辺公園における保全活動近況報告

自然環境部会

9月に入ってから予想外のヒガンバナが咲き始め、日ごとに咲く数が増え始めて巾着田には及びませんが、それは見事なものです。しかし、この公園の目玉はキツネノカミソリですから、ヒガンバナに負けないように、キツネノカミソ

リの球根の分球移植だけでなく、実生からの増殖も進めることにしました。今回は、ますます咲く数が増えてきたヒガンバナの状況と、キツネノカミソリを実生で増殖するための、種子の採取状況を報告します。(10月20日大辻晃夫)



ヤブランの中に咲くヒガンバナ



キツネノカミソリの種子を探す



結実したキツネノカミソリの種子



種子を確保するためのネット被せ



茎の折れた種は収集しました



9/26 プランターに種子をまきました

## 「冷やせ！ “彩の国”」コンクール審査会に出場      かわごえアジェンダ 21 推進委員会



コンクール会場での発表の様子

埼玉県地球温暖化防止活動推進センターの主催による「冷やせ！彩の国コンクール」が10月25日に大宮ソニックシティ国際会議場で開催されました。発表は15団体と2個人の17の取組事例でした。

団体は市町村の発表も多く、その多くが屋上緑化、壁面緑化の事例でした。また企業の事例は省

エネ、リサイクルそれに環境学習支援などでした。

本会は、『川越市環境行動計画「かわごえアジェンダ21」作成と推進』というテーマで6番目に発表しました。15の取組事例の中では変わったものであったと思います。12分という短い持ち時間でアースデイや講習会参加者のチェックシート結果に時間を割き、「多くの人がすでに実施している」「課題がある」に分け細かく話しました。

審査の結果、「努力賞」となりました。受賞を糧に、我々としては「かわごえアジェンダ21」がますます市民に浸透されるよう取り組んでいきたいと思っています。

コンクールの詳しい情報は、埼玉県地球温暖化防止活動推進センター(NPO 法人環境ネットワーク埼玉) ホームページをご覧ください。

<http://www.kannet-sai.org/concours/>

(村上正明)

## 「協働フォーラム」で横山副理事長がパネリストとして出演



パネルディスカッション



「かわごえアジェンダ21」を片手に  
発言する横山副理事長



満員の会場

11月11日(火)17:30より氷川会館で「協働フォーラム～みんなで作るいきいき川越～」が開催されました。元NHKアナウンサーの堀尾正明氏の40分間の基調講演の後、川越市協働指針検討懇話会に「かわごえ環境ネット」から参加していたこともあって、私がパネリストとして出演しました。堀尾氏の講演は昭和30年代の地域コミュニティが濃密な幼少時代の話に始まり、1人でも生きていけると勘違いさせる現代の世相問題、NHKで司会をしていた番組「難問解決 ご近所の底力」でのエピソード等、「他人への思いやり」や「力を合わせること」の大切さを感じさせるものでした。

パネルディスカッションは各自のミニ講演会でなく、限られた時間の中で相互に意見交換をする場所ですと堀尾氏から提案がありましたが、実践はなかなか難しく、「協働」を初めて見聞きする人に理解して頂けたかどうか不安が残ります。市民提案型の協働に限るなら、本会の活動は他の団体がお手本にできるものですので、これから初心者の方が沢山入会して広がると思います。「NPO 法人川越子育てネットワーク」も若い母親が運営する魅力ある団体でした。環境面での協力ができればと思います。

(横山三枝子)

## 後援・協賛事業の活動報告

### にぎわった10回目の「2008アースデイ・イン・川越 立門前」



にぎわう立門前通り



熊野神社での川越緑のサポーター



初雁賞受賞者の展示



旧鶴川座前のパフォーマンス



旧川越織物市場での木の家ネット



埼玉県青空再生課のエコカー



本会ブースでは「かわごえアジェンダ21」チェックシートを実施



旧川越織物市場で小泉先生を囲んで



通りでも「かわごえアジェンダ21」チェックを実施しました

11月9日(日)10時から15時まで、10回目を迎えた2008アースデイ・イン・川越 立門前(2008アースデイ・イン・川越 立門前実行委員会主催、本会后援)が、初めてまちなかに出て、蓮馨寺など4拠点を核に、地元商店会の協力も得て、立門前通りを会場に行われました。当日は薄ら寒い曇天でしたが、心配された雨も降らずに予定の行事を終えました。

エコマネーを地元商店街で使用する実験を企画した芝浦工業大学の中口研究室では、早々と9時ごろから60人を超える学生が会場一帯を歩いて事前調査をしました。また、東洋大学の小瀬研究室からは、中心市街地のアメニティ調査のグループの学生、尚美学園大学からは運営スタッフとして学生ボランティアがそれぞれ参加するなど、若い力の活気があふれていました。

9時50分から旧鶴川座前で開会式を開きました。武田実行委員長から由緒ある立門前通りで

のアースデイの意義を強調する挨拶に続き、地元商店会の吉岡会長から歓迎の言葉とともに、旧鶴川座の再生を求める署名運動への協力が呼びかけられました。

各会場に展示パネル等が設けられ、思い思いの啓発ポスターなどが展示されました。本部のある蓮馨寺境内では環境政策課、かわごえ環境推進員協議会、かわごえ環境ネットの各会員、日本ユニセフ協会などの国際交流団体、初雁興業(株)などの事業者ブースと並び、その間をクイズラリーで質問をしながら回る子どもらで賑やかでした。

熊野神社境内では、川越巨樹・古木の会、川越緑のサポーターなどが企画した子ども向けの木工教室などとともに、EM有機野菜グループなどの野菜即売があり、健康ロードの前では医療生協の身体測定等がありました。

旧川越織物市場は、木の家ネットの大掛かり

な模型展示や、初雁賞の川越だるまの續木さん、鋸の伊藤さんらの実演、小泉さん、中山さん、宮川さんらを囲む会などが企画されました。入口には焼き芋コーナー、とん汁コーナーと並び、クイズラリーの終点とあわせ、久々に人であふれました。前の通には、第1回の初雁賞以来、30人の受賞者の大きな顔写真と業績がパネルに貼られました。また、入れ歯のリサイクル啓発のために入れ歯洗浄剤の贈呈、廃食油のリサイクルによる液体石けんの提供などもありました。

旧鶴川座では「世界の言葉で遊ぼう」をテーマに、フォルクローレやお琴の演奏、野津鷹王さんの百芸などあわせ、ヒッポファミリーク

ラブの多彩なパフォーマンスで歓声が絶えませんでした。施設については、とりあえず照明などの設備を補修して、このようなイベントに使えればとの思いが参加者の感想でした。

立門前通りは部分的に交通規制をし、埼玉県の青空再生課の啓発車を、展示パネルをとともに旧鶴川座の前に置きました。また、「かわごえアジェンダ21」のチェックシート記入コーナーも設けました。この交通規制の標識に、菊の大鉢を2個ずつ並べてポール代わりにしました。季節にふさわしい菊の大輪のアイデアで、参加者の心を和ませることができました。

(武田侃蔵)

### 「私たちが始めよう環境行動」第8回北公民館かんきょう祭り



環境標語と環境川柳



盛況のバザール



砂漠植林ボランティア活動の写真



環境都都逸に環境写真



感動を与えた「不老川応援歌」



かわごえ環境ネットなどの展示

「私たちが始めよう環境行動」をテーマにした今年の北公民館かんきょう祭りが、11月15日(土)に開催されました。「かわごえアジェンダ21」の普及啓発を目的に、市内14高校にパンフレットを送り、生徒の参加を求めました。秋の忙しい時期での生徒の参加は難しかったようです。次世代の環境に対する取り組みを強めるために、来年の参加を求めるとすれば、新年度からのカリキュラムに組み込んでもらわなければならないようです。回答のあった5校の環境教育や生徒の感想・意見などを発表しました。

25年後の望ましい川越の未来像についても、今の若い世代にとっては夢を語る心境にない状況が読み取れました。このあと、松岡壽賀子さん(ネットワーク「かけはし」川越)の家族ぐるみの環境に配慮した生活感覚と、みなが協力できるまでになった話し合いの積み重ねの大事さを教えられ、会場の共感を呼びました。10時半から一旦休憩を取って、来館者のお目当ての「バザール」と「有機野菜」の販売を始めました。このあと、野菊の会による本市初公開の「もったいない音頭」の指導があり、参加者が輪にな

って踊りました。次いで、大正琴、合唱、フラダンスと進み、福原中学校吹奏楽部と地元のバーベナーコーラスによる「不老川応援歌」が披露されました。汚い川の代表だった不老川がよみがえった過程は「私たちの学び川」と歌われたように、地域の協力で得られたものでした。

「不老川はいい川だ、私たちのきらり川」と高らかに歌って感動を呼びました。その後、気功・太極拳、社交ダンスとパフォーマンスが繰り広げられました。

1階の展示は、恒例の環境標語・川柳・都都逸、環境写真、2階は環境政策課やかわごえ環境ネット、新河岸川を守る会、砂漠植林ボランティアの会などの展示とともに、「かわごえアジェンダ21」のチェックシートなども行い、環境行動への啓発が行われました。来館者には「桜草」の鉢を贈呈しましたが、昨年より多い数が配られたので、来館者は300人を越えたと推測されました。(武田侃蔵)

## 近隣市の環境活動

### 入間市の環境行政

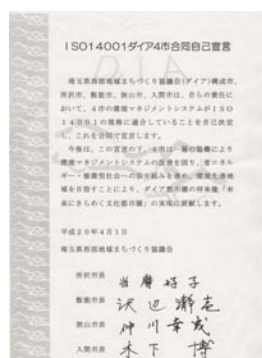
人口が15万人を超えた入間市は、44.74平方キロの市域の中に加治丘陵、狭山丘陵、広大な茶畑の緑と、入間川、霞川、不老川などの水に囲まれた環境を保全するために、1998(平成10)年9月市議会で「入間市環境基本条例」を定め、数々の取り組みを進めています。環境関係の所管事務は、環境経済部の環境課、みどりの課、総合クリーンセンター、農政課、商工課で分掌しています。

#### 1) 10年間の環境関連データのまとめ

毎年、10年間の環境調査概要をまとめています。公害苦情、大気、水質、騒音・振動など10項目についての環境保全事業、浄化槽、瑞穂斎場など6項目の環境衛生事業、その他関連資料として雨水タンクや雨水浸透枘の設置状況、総合クリーンセンター等ごみ処理データも入れてあります。ダイオキシンのように劇的に減少したのと、一進一退の水質、やっと漸減してきたごみ減量など興味ある集計結果であります。

#### 2) 「ISO14001」をダイア4市で合同自己宣言

環境マネジメントシステムの指標とされている「ISO14001」を平成15年12月に取得しました。今年の4月1日から、



所沢市、飯能市、狭山市のダイア4市で、自らの責任において規格に適合していることを自己決定し合同で宣言しました。写真のような市長の署名入りの宣言が、庁舎内の各所に掲示されていました。

#### 3) 「入間市環境まちづくり会議」も8年に

市民、事業者、行政、各種団体がネットワークを結んで環境活動を進める「入間市環境まちづくり会議」も「みんなのごみ部会」「地球温暖化防止部会」をもうけ、会報は年2回発行し、活発な活動を展開しています。

入間市環境まちづくり会議ホームページ

<http://www.kankyo-iruma.net/>

#### 4) 環境アドバイザー制度も

環境問題の市民啓発のために、環境アドバイザー制度を2004(平成16)年10月から行っています。10人以上の会合で市民から講師派遣の要望があれば、登録アドバイザーを随時派遣しております。自然環境、ごみ問題などの都市環境に別れ、現在29人が登録されています。

#### 5) みどりの課は公園も含めて

みどりの課は、公園を含め、市内丘陵地のみどり保全等を所管しています。秋の農業まつりでの「苗木」の頒布、今年から市庁舎と2保育園で「壁面緑化」も始めました。

(武田侃蔵)

## 川越市からのお知らせ

### 第52回クリーン川越市民運動（ごみゼロ運動）

資源循環推進課



10月26日（日）に全市をあげて、第52回クリーン川越市民運動（ごみゼロ運動）を実施いたしました。

各自治会を中心に市内の諸団体で結成する「クリーン川越市民運動推進協議会」が実施主体となり、277団体、参加市民の数が54,265人、集めたごみは、65.35tとなりました。

### 平成20年度版かわごえの環境（第2号）の公表と意見募集

環境政策課

「平成20年度版かわごえの環境（第2号）第二次川越市環境基本計画年次報告書」が完成しましたので、会員の皆さまに郵送します。施策・事業の推進と計画見直しに反映させるため、同報告書に対する意見や提案を募集しています。募集期間は平成21年1月30日（金）までで同報告書の中にある意見様式に、住

所・氏名・年齢・性別・電話番号などを明記し、環境政策課まで持参（郵送、ファクス可）ください。なお、市ホームページからも閲覧、意見の提出ができます。

問い合わせ：環境政策課 Tel1049-224-5866  
Fax049-225-9800

### くぬぎ山清掃活動・見学ウォーク

環境政策課



11月2日（日）に、くぬぎ山地区自然再生協議会主催による「くぬぎ山清掃活動・見学ウォーク」が開催されました。当日は、協議会委員のほか、一般県民、地元企業職員、環境ボランティアら約70名が参加し、くぬぎ山の美化向上によるイメージアップや、平地林の素晴らしさを実感する機会として、くぬぎ山地区内のごみ拾いと現地見学を行いました。

### エコドライブ普及員養成教習会を開催しました

環境政策課



11月7日（金）に、(財)省エネルギーセンターの協力を得て、エコドライブ普及員養成教習会を実施しました。環境関連部署に所属する市職員、および埼玉県地球温暖化防止活動推進員等が受講しました。

エコドライブの効果や実践方法などについての座学講義のほか、インストラクター同乗のもとで一般道を走行しながらエコドライブ技術を習得する実技教習を行い、エコドライブの実施前と実施後での走行データの比較や改善点等の検討をしました。

今後、当教習の受講者が普及員となり、市役所全職員および市民等を対象として、エコドライブ推進に係る教習等の普及事業を行っていく予定です。

## 理事会・専門委員会からの報告

### 理事会

第96回理事会は10月28日に開催されました。審議事項の主旨は次のとおりです。

- ・北公民館かんきょう祭り後援の名義使用許可申請について審議し、本会の協賛とすることで許可を承認しました。
- ・屋上緑化・壁面緑化を含めた環境対策に対するアンケート実施の申請が、東洋大学工学部人間-都市環境研究室から出されました。本会の広報送付封筒に入れ、会員各位へのアンケート協

力を得たいという内容について審議承認しました。

- ・南公民館で開催される「高齢者教養セミナー」の環境問題に関する講師派遣依頼があり、渡辺理事と原嶋理事が対応します。
- ・仙波町保育園みどり組園児への環境教育支援依頼については、横山副理事長と賀登会員が対応します。  
(理事：金子晃)

### 社会環境部会

平成20年度の8回目の社会環境部会の例会が、11月12日、市役所7G会議室で開かれ10名が参加し、活動の点検をしました。

- 1) 10月28日の理事会の報告とともに、10月18・19日の川越まつりのまち美化対策、11月2日の里山保全と水質検査、11月9日の「2008アースデイ・イン川越 立門前」などのイベントに対する協力に感謝を述べました。
- 2) 地球温暖化グループでは、10月25日の「冷やせ!“彩の国”」コンクールでかわごえ環境ネットの「かわごえアジェンダ21」についての紹介が村上副理事長により発表されました。また社団法人埼玉中央青年会議所主催の「10月19日のストップ温暖化SAITAMAフェア地球サポーター募集」に松岡壽賀子さん（ネットワーク「かけはし」川越）が入選、11月9日に表彰さ

れました。また、埼玉県主催の「エコライフD AY2008 冬」のアンケート調査に、昨年どおり全市の公民館に参加をお願いすることにし、調査用紙6,000枚を県に申請します。

- 3) 環境保全及び改善グループでは、12月7日の南小畔川の清掃参加を呼びかけました。落葉の有効活用を図る試行なども報告されました。
- 4) まち美化グループでは、広報川越で、写真入りで紹介された「川越まつりまち美化活動」は、市の募集した清掃ボランティアを含め、2日間で延べ200人の参加があり、来年以降の取り組みに展望が開けたことが報告されました。14日のまち美化活動に、積水ハウス(株)埼玉西シャードウッド住宅支店の社員の応援申し出の報告があり、市内事業者等の参加拡大の方策について検討しました。(社会環境部会代表 渡辺利衛)

### 自然環境部会

10月12日(日)には、仙波河岸史跡公園と小仙波龍の池弁財天において第6回・自然環境パトロールを実施致しました。

10月15日(水)には、仙波河岸史跡公園において第3回・植物調査を行いました。

10月27日(月)には、池辺公園にて下草刈をどのように実施するか、川越市と造園業者との三者で現場打合せを行いました。なお、前月

号の活動報告の記事が間違っ近況報告となってしまいましたので、改めて活動報告をいたします。詳しくは記事をご覧ください。

10月29日(水)には、秩父東大演習林への見学会が開催されました。詳しくは記事をご覧ください。

11月9日(日)には、アースデイに参加して自然環境部会の活動実績をパネル展示でPRし

ました。

11月11日(火)には、(仮称)川越市森林公園計画地において植物調査が行われました。

11月14日(金)には、川越市役所7G会議室にて11月度・自然環境部会が開催され、上記の

活動状況の報告と17日(月)に開催される伝説の地と神社・史跡に湧く湧水探訪会参加者の最終確認が行われました。

(自然環境部会代表：大辻晃夫)

## 第7回かわごえ環境フォーラム実行委員会

第4回実行委員会が11月28日(金)15:00から川越市役所7B会議室で行われました。

講演会の講師は、第1候補の方に連絡が取れず、他の講演者の選定を委員で分担して行うことにしました。12月15日までに集約し、次回12月22日の実行委員会にて最終決定することになりました。

11月の郵送資料で、募集要項及び申込書の同封ができなかったこともあり、発表申込の受付を、原稿提出期限である12月19日(金)まで延長することにしました。12月の郵送資料に書

類が同封することにしました。

報告集または発表会への応募については、事務局が受理した分で9件あることを確認しました。委員で分担して、関係各位に応募及び投稿を呼びかけることにしました。また、当日の登壇発表とポスター・実物展示を両方とも行いたいという申請を認めることになりました。

講演依頼については、担当者が関係企業へ連絡した後、事務局より正式な依頼状を12月上旬に行うことにしました。(小瀬博之)

## かわごえアジェンダ21推進委員会

第4回委員会が11月28日(金)16:00から川越市役所7B会議室で行われました。

チェックシートの実施結果を確認し、古谷公民館の女性大学講座で17通、社協友愛から17通、11月9日のアースデイで91通(有効回答)、11月15日の北公民館かんきょう祭りで39通の合計164通が実施されたことがわかりました。また、すでに11月19日の南公民館の高齢者教養セミナーで24部配付したこと、今後、12月6日の東洋大学の市民大学講座で100名ほどに実施する予定であることを確認しました。

アンケートは、すでに村上委員が実施している分も含め、東洋大学の学生が入力・分析することになりました。これまでに実施したアンケートを、すべて東洋大学に集約することにしました。

チェックシートについては、字が小さいという意見が多いことが報告されました。読みながら回答していただくことが有効であるとの意見

がありました。

川越市が秋に発行している「かわごえの環境」の中の「市民・事業者の環境の取組状況」を作成するために、年度末に各自の取組を記入してもらうアンケートの送付を検討していましたが、事業者については「エコチャレンジカンパニーの広場」を川越市で実施していることから、年度末に会員に対してチェックシート(市民は市民編、事業者は事業者編)を送り、環境行動の実施状況を確認することにしました。

10の重点プロジェクトについての進捗状況を確認しました。8番の「マップづくり」については、東洋大学の授業又はNPOとの協働で中心市街地の川越アメニティマップが作成されており、600点以上のポイントが登録されていることが紹介されました。7番の「環境学習拠点」については、公民館ごとに実施されている環境講座に関する情報が一元化されていないなどの問題を確認しました。

4番・5番の自然環境に関する取組として、今後、10周年記念事業として川越市版のレッドデータブックを作成したいとの提案がありまし

た。今後、理事会や関係方面と実施を検討することにしました。(小瀬博之)

## これから開催されるイベントのおしらせ等

かわごえ環境ネット主催・出展行事 (記号の凡例はイベントカレンダーをご参照ください)

### ★(仮称)川越市森林公園計画地 樹木調査

日時: 12月9日(火) 9:30-12:30

集合場所: 川越南文化会館(ジョイフル)

(川越市今福1295-2)

持ち物: 筆記具

問い合わせ: 賀登(049-234-9366)

調査と折々の自然観察をしています。毎月第2火曜日定例、事前連絡はいりません。

### ●社会環境部会(2008年12月度)

日時: 12月10日(水) 15:00-17:00

場所: 川越市役所本庁舎7G会議室

(川越市元町1-3-1)

毎月第2水曜日に開催、次々回は1月14日

### ●自然環境部会(2008年12月度)

日時: 12月12日(金) 15:00-17:00

場所: 川越市役所本庁舎7G会議室

毎月第2金曜日に開催、次々回は1月9日

### ◆広報委員会(2008年12月度)

日時: 12月15日(月) 13:30-14:30

場所: 川越市役所5階フリースペース

### ◆かわごえ環境フォーラム実行委員会(第5回)

日時: 12月22日(月) 13:30-14:30

場所: 福田ビル3階会議室

(川越市郭町1-2-1, 川越市役所前)

### ◆理事会(第98回)

日時: 12月22日(月) 15:00-17:00

場所: 福田ビル3階会議室

第99回は1月26日(月) 13:00-15:00

### ★歳末まち美化行動

日時: 12月23日(火・祝) 9:30-12:30

場所: 本川越駅前交番横集合

### ◆かわごえ環境フォーラム実行委員会(第6回)

日時: 1月9日(金) 14:00-15:00

場所: 川越市役所 地階修養室

第7回は1月26日(月) 15:00-16:00

### ★新春講演会・かわごえアジェンダ21策定1周年記念シンポジウム「かわごえの望ましい環境の実現に向けて」

日時: 1月16日(金) 13:30-16:30

場所: 川越市市民会館第1~第3会議室

(川越市郭町1-18-7) 入場無料

### ◆かわごえアジェンダ21推進委員会(第5回)

日時: 1月26日(月) 16:00-17:00

場所: 福田ビル3階会議室

### ★第7回かわごえ環境フォーラム

日時: 2月21日(土) 9:30-16:30

場所: クラッセ川越 多目的ホール(川越市菅原町23-10)

## 12月23日に恒例の「歳末まち美化行動」を開催

昨年は雨天で中止となりましたが、毎年12月23日の天皇誕生日に開催している中心市街地での歳末まち美化行動を今年も開催します。

9:30に本川越駅前交番に集合してから、数方向に分かれて立門前通りの旧川越織物市場まで徒歩での清掃活動を行います。終了は12:30を予定しています。

会員内外から広くボランティアを募集しますので、積極的な参加とともに多くの方々へ参加を呼びかけていただければと思います。

軍手を各自ご持参ください。トングや袋などの用具はまとめて用意します。

参加申込・問い合わせについては、武田侃蔵(Tel.090-2521-5770)までお願いします。

## 1月16日(金)に新春講演会「かわごえの望ましい環境の実現に向けて」を開催

2008年1月に川越市環境行動計画「かわごえアジェンダ21」が策定されてから早くも1年が経過します。新春講演会はこれを記念して、川越環境保全連絡協議会と共催で、1月16日(金)13:30より、川越市市民会館会議室において開催するものです。

本会理事長の小瀬博之が基調講演を行い、また、パネリストとして、小瀬に加えて環境カウンセラーで気象予報士の飯島希さん、農業従事者の斉藤達郎さん、本田金属技術(株)の吉野祐二さん、コーディネーターとして本会副理事長

で、川越環境保全連絡協議会副会長の村上正明がパネルディスカッションを行います。

各方面の方々から環境に関して日ごろ抱いている疑問や課題、その解決策等についてお話を伺うとともに、会場と意見を交わしながら、川越市の望ましい環境を実現するための手がかりをつかみたいと考えています。

みなさまの参加をお待ちしています。申し込み・問い合わせは、川越環境保全連絡協議会事務局(川越商工会議所内) Tel.049-229-1840, Fax.049-225-2101 までお願いします。

## 第7回かわごえ環境フォーラム「環境活動報告集」投稿募集(12月19日申込・投稿期限)

2009年2月21日(土)に、川越駅東口近くにあるクラッセ川越で「第7回かわごえ環境フォーラム」を開催します。それに先立ち、同日発行する「かわごえ環境活動報告集」の投稿を会員内外から募集しています。

投稿・発表申込期限を延長して、レポート投稿期限と同じ12月19日(金)としました。ふるってご応募ください。

詳しくは、会員については、本誌に同封している要項、また、かわごえ環境フォーラムホームページ(<http://forum.kawagoekankyo.net>)に、原稿フォーマットとともに掲載していますのでそちらをご覧ください。

みなさまの積極的な投稿をよろしくお願います。

## 会員・関係団体の主催行事

### ●特定非営利活動法人

#### 武蔵丘陵森林公園の自然を考える会

問い合わせ：谷津弘子(Tel.049-224-9118)

#### ☞森林公園自然観察会

10:20 国営武蔵丘陵森林公園南口に集合、15:00 過ぎ終了解散。参加費 200 円、入園料は必要。お弁当持参のこと。

#### ◆12月24日(水)

今年最後の観察会です。暖かい服装でお出かけください。冬越しに訪れたカモ類や冬鳥を探しましょう。また、野鳥の大好きな赤や紫、黒く熟した実も観察します。

#### ◆1月11日(日)

日本野鳥の会本部から安西英明氏を講師にお招きし、野鳥や冬越しの昆虫を観察し

ます。暖かい服装でお出かけください。

### ●クリーン&ハートフル川越

問い合わせ：武田侃蔵(Tel.090-2521-5770)

☞「やめましょう!歩きタバコ・ポイ捨て・放置自転車」のゼッケンをつけて、まち美化啓発運動

1. 第1火曜日・第2木曜日・第4土曜日の13:30-15:00

◆12月2日(火)・11日(木)・27日(土)

◆1月6日(火)・8日(木)・24日(土)

場所：川越駅東口アトレ横歩道橋下集合。

市役所等まで、数方向に分れてまち美化活動を実施し、分別して市役所のごみ置き場にまとめます。約2時間の予定です。

## 2. 第3日曜日・9:30-11:00

◆12月21日(日)・1月18日(日)

場所：本川越駅交番横集合。数方向に分かれて中央公民館まで2時間の活動予定。

## 3. 歳末まち美化行動への参加

◆12月23日(火・祝) 9:30-12:30

詳細は既出の記事をご覧ください。

## 4. 成人式会場及び周辺の清掃

◆1月12日(月・祝) 11:00-15:00

11:00 会場(川越運動公園総合体育館) 入口駐輪場集合、15時解散。

新成人に「歩きたばこポイ捨てを止め」と訴えながら、周辺道路を含めて会場の清掃に努めます。会場敷地内での喫煙は、指定場所の1箇所だけとなっているため、当グループでは、灰皿を指定場所から敷地内の各所に分散して置いていますが、数が足りず、ついポイ捨てする新成人がいます。現在、灰皿の数をもっと増やす旨の要望をしています。建前と現実の違いに対し、今度の対策はどうか注視しています。

## ●福原ファームクラブ

問い合わせ：横山三枝子(Tel.049-246-9319)

☞おいしく・楽しく農業体験

◆12月13日(土) 9:30-12:30

◆1月10日(土) 9:30-12:30

雑木林の手入れ(枝打ち・落ち葉掃き)とお楽しみ

集合：明見院(川越市今福677)

参加費：100円

## ●南小畔川清掃活動

◆12月7日(日) 8:30-11:00

8:30 笠幡駅南の日高街道沿い「オザムバリュー笠幡店」に集合。9:00 塚下橋よりスタート。田中橋まで約2時間清掃。長靴・トンガ歓迎。軍手・手拭い・簡単な弁当などは主催者で用意。連絡は原嶋(Tel.049-233-2827)へ。

## ●東洋大学

☞図形処理演習「まちなか発表会」

◆1月20日(火) 13:00-18:00

川越中心市街地のまちづくり提案に関する学生27チームの公开发表。当日直接会場へ。参加無料、入退場自由。

会場：川越プリンスホテル3階マリーゴールド(本川越駅上)

問い合わせ：現代GP支援室(Tel.049-239-1341) または小瀬博之まで

課題内容等の詳細は、図形処理演習Webサイトをご覧ください。

<http://team-6.eng.toyo.ac.jp/drawing-ex2008/>

## ●川越市

申し込み：環境政策課(Tel.049-224-5866)

☞星空観察の集い

◆1月17日(土) 17:30-19:30

会場：児童センターこどもの城(川越市石原町1-41-2)

対象：市内在住または在勤の小学生以上(小学生は保護者同伴)

定員：先着40人、参加費：無料

## ●(財)埼玉県生態系保護協会 川越・坂戸・鶴ヶ島支部

問い合わせ：笠原啓一(Tel.049-222-0957)

☞伊佐沼探鳥会

時間：10:00 集合-12:00(小雨決行)

集合：伊佐沼の西側にある東後楽会館入口近くの蓮見橋

持ち物：筆記用具、あれば双眼鏡

参加費：300円、高校生以下100円(保険料・資料代として)

◆12月14日(日)

北の国からの使者、冬鳥が揃いました。鳴き声に注意して探しましょう。里にワシやタカの仲間が、餌にするカモや小鳥たちを追って飛来します。その時カモや小鳥たちはどんな行動をするのでしょうか?

◆1月11日(日)

カモ達は越冬地日本でペアを組み、春、北の国へ渡り繁殖します。雄は相手を求め

るため、羽を飾り、雌の前で水を跳ね上げたり、頭を持ち上げたり、気を引こうと種々な行動（ディスプレイ）をします。寒いですが楽しいことが多いですよ。防寒具を一枚多くご用意ください。

### ●新河岸川関係の活動

☞新河岸川広域景観プロジェクト・景観掘り起こし勉強会（ふじみ野・川越エリア）

◆12月13日（土）13:30-

主催：埼玉県県土づくり企画室

場所：ふじみ野市役所本庁舎5階会議室  
（ふじみ野市福岡1-1-1）

定員：先着40名

申込：12月5日（金）までに埼玉県県土づくり企画室（Fax.048-830-4822, E-mail: a5

360-08@pref.saitama.lg.jp

詳細：埼玉県新河岸川広域景観プロジェクトホームページ（<http://www.pref.saitama.lg.jp/A08/B100/keikanHP/shingashitop.html>）

☞「水辺再生100プラン事業」説明会

◆12月下旬開催予定

新河岸川を管理する川越県土整備事務所では、川越市の周辺自治会長や商工関係者及び市の河川、公園、観光の各課職員を集めて「水辺再生100プラン事業」の第1回説明会を11月5日に北公民館で開催しました。第2回は、12月下旬に開催する予定です。詳細：埼玉県水辺再生推進室ホームページ（<http://www.pref.saitama.lg.jp/A08/BW00/mizube00.html>）

## 広報委員会からのお知らせ・編集後記

### ●会員からの活動報告・告知等を随時募集

会員の活動報告を400字程度でぜひお知らせください。写真も掲載可能です。電子データでいただくと助かります。また、本会会員や関連団体等が主催する公開イベント等の情報の掲載等も受け付けています。2009年1月号（No.026, 1月下旬発行予定）の掲載原稿は、12月12日（金）事務局必着です。詳しくは、かわごえ環境ネット事務局までお問い合わせください。

### ●かわごえ環境ネットホームページのご案内

「月刊かわごえ環境ネット」をカラーで見ることができます。印刷が見にくい、写真をカラーで見たい、会員等に知らせたいという方は、ぜひご覧ください。

また、Googleカレンダーを使ったイベントカレンダーは、本会または会員関連のイベントが日付を追って一覧できます。ぜひご活用ください。

<http://kawagoekankyo.net/news/>

iモード・EZWeb・Yahoo!ケータイなど携帯端末用ページも用意しています。

<http://kawagoekankyo.net/i/>

### ●編集後記

◆今年も早いもので師走を迎えました。10月・11月は、気候が良いせいか、さまざまな行事が立て込んでいて、2か月前からまさに「師走」の状態でした。川越まつりが10月に開催されることを考えると、もう少し他の行事の開催時期を春などに分散できないか、検討していく必要があると思います。みなさまからのご意見をいただければと思います。（こせ）

◆川越市の行政と市民の協働でまとめた環境行動の指標である「かわごえアジェンダ21」の啓発普及が、11月の「2008アースデー・イン川越・立門前」や「北公民館かんきょう祭り」の会場で行われました。チェックシートを前に「難しいね」「面倒だね」の声の中で、小学生が親に読んでもらって真剣に回答に向き合っている姿が印象的でした。高校生の何人かも答えてくれました。10年、20年先は「自分に降りかかる問題だ」と、若い人らが真剣に環境問題に向き合ってくれることを期待するばかりです。いろんな機会に市民啓発に努めたいものです。（KT）

w

## イベントカレンダー (12月3日~1月24日)

日	月	火	水	木	金	土
凡例 ★：会員内外を対象にした公開イベント ●：会員全員が対象の部会・イベント ◆：理事・委員等が対象の理事会・委員会 ◎：会員主催のイベント等 ○：その他 詳細は個別の記事を参照ください。			12/3	4	5	6 ◎13:00 東洋大学 市民大学講座
7 ◎8:30 南小畔 川清掃活動	8	9 ★9:30 川越市 森林公園計画 地樹木調査	10 ●15:00 社会 環境部会	11 ◎13:30 まち 美化啓発運動	12 ●15:00 自然 環境部会 ○月刊かわご え環境ネット1 月号原稿必着	13 ◎9:30 おいし く・楽しく農 業体験 ◎13:00 東洋大 学市民大学講座 ◎13:30 新河 岸川景観掘り 起こし勉強会
14 ◎10:00 伊佐 沼探鳥会	15 ◆13:30 広報 委員会	16	17	18	19 ○かわごえ環 境フォーラム 申込・レポー ト投稿期限	20 ◎13:00 東洋大 学市民大学講座
21 ◎9:30 まち美 化啓発運動	22 ◆13:30 フォー ラム実行委員会 ◆15:00 理事会	23 【天皇誕生日】 ★9:30 歳末ま ち美化行動	24 ◎10:20 武蔵 丘陵森林公園 自然観察会	25	26	27 ◎13:30 まち 美化啓発運動
28	29	30	31	1/1 【元日】	2	3
4	5	6 ◎13:30 まち 美化啓発運動	7	8 ◎13:30 まち 美化啓発運動	9 ◆14:00 フォー ラム実行委員会 ●15:00 自然 環境部会	10 ◎9:30 おいし く・楽しく農 業体験
11 ◎10:00 伊佐 沼探鳥会 ◎10:20 武蔵 丘陵森林公園 自然観察会	12 【成人の日】 ◎11:00 成人 式会場及び周 辺の清掃	13 ★9:30 川越市 森林公園計画 地樹木調査 (予定)	14 ●15:00 社会 環境部会	15	16 ★13:30 新春 講演会「かわ ごえの望まし い環境の実現 に向けて」	17 ◎17:30 星空 観察の集い
18 ◎9:30 まち美 化啓発運動	19	20 ◎13:00 図形 処理演習「まち なか発表会」	21	22	23	24 ◎13:30 まち 美化啓発運動

## 月刊 かわごえ環境ネット 2008年12月 No.026

発行日 2008年12月2日 編集・発行 かわごえ環境ネット 広報委員会

事務局 〒350-8601 埼玉県川越市元町 1-3-1 川越市環境部環境政策課

Tel. 049-224-5866 (直通) Fax. 049-225-9800 E-mail: kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp

かわごえ環境ネットホームページ <http://kawagoekankyo.net/>